



消費税 10%・軽減税率対応 運用ガイド

商奉行・蔵奉行

奉行 J - 販売編 -
奉行 J - 仕入編 -

当システムの対応と
運用のポイントを
確認できます

「運用ガイド」の活用方法

「運用ガイド」は、大きく以下の4つの視点で活用できます。

目次

CONTENTS

目次

1 ▶当システムの対応ポイント

2 2019/10/1より前にやっておけること

3 第1章 伝票の入力

4 第2章 請求書・支払明細書・納品書の印刷

5 第3章 支払処理

6 第4章 汎用データの受入・作成

1 当システムの対応ポイント

「▶当システムの対応ポイント」で、改正に対する当システムの対応機能を把握できます。

2 10月より前の準備作業

「2019/10/1より前にやっておけること」で、自社に適した運用を確認して準備します。

当システムでの軽減税率の対象商品の取り扱い方を確認できます。

また、「区分記載請求書等保存方式」に対応した請求書・納品書のオリジナルフォームの作成方法を確認できます（**奉行**以外）。

3 日常業務

「第1章」「第2章」「第3章」で、複数税率の区分経理など、業務の変更点をイメージできます。

10月1日以降に納品予定の見積書を10月1日より前に登録する方法も「第1章」で確認できます。

4 外部システムとの連携

奉行以外

汎用データ受入・作成を利用している場合は、「第4章」で改修が必要かを判断できます。

具体的にどのような改修が必要かを確認できるので、9月までの改修スケジュールを立てられます。

CONTENTS

目 次

▶ 当システムの対応ポイント

2019/10/1 より前にやっておけること 1

- ☐ 軽減税率の対象商品がある場合2
- ☐ 税込単価を登録している場合
 - 『商奉行』・『蔵奉行』をお使いの場合.....3
 - 『奉行』 - 販売編 -』・『奉行』 - 仕入編 -』をお使いの場合 ...5
- ☐ 請求書・納品書のオリジナルフォームをお使いの場合6

第 1 章 伝票の入力 17

- ☐ 10/1 より前に、見積書を 10%で登録する18
- ☐ 10/1 以後の伝票を入力する19
- ☐ 8 %で入力する（取引先にあわせる場合や経過措置など）20
- ☐ 8 %で取引した商品の返品を入力する21
- ☐ 8 %の伝票を処理する
 - 税込単価の商品がある場合22
 - リレーする場合22
 - 売上確定・仕入確定／定期売上／契約売上データ23
- ☐ 税率に誤りがないかを確認する24
- ☐ 受注伝票で 10%が初期表示されない場合25

第2章 請求書・支払明細書・納品書の印刷 **27**

<input type="checkbox"/>	請求書を印刷する	
	専用用紙	28
	オリジナルフォーム	31
<input type="checkbox"/>	支払明細書を印刷する	32
<input type="checkbox"/>	納品書を印刷する	
	専用用紙	34
	オリジナルフォーム	36

第3章 支払処理 **37**

<input type="checkbox"/>	振込手数料が変更になる場合	38
--------------------------	---------------------	----

第4章 汎用データの受入・作成 **39**

(ご利用いただいている場合)

☒ ... 上記の項目でお客様の該当する箇所に、事前にチェックを付けておきましょう。

▶ 当システムの対応ポイント

POINT 1

伝票の税率は、自動で判定

売上伝票

売上日付 2019年10月 1日

新税 掛売上

売上日付 2019年10月 1日

得意先 0030

明細単位 月末締め

9/30 まで	10/1 以後
8 %	10 % ・ 8 % 軽

伝票の日付と商品の税率種別をもとに、税率が自動で判定されます

行	区	商品名	倉庫コード	入数 箱数	数量	単位	単位原価 単価	原価 金額	消費税
1	0	S-30040 マグカップ (赤)	0100	10	KKO飲料	10 個	1,200	12,000	10% 1,200
2	0	S-10032 ダーツリン紅茶	500ml	10	KKO飲料	10 缶	750	7,500	8% 軽 600

POINT 2

施行日前に、
見積書を 10% で登録できる

見積書

見積日付 2019年 5月 1日

見積日付 2019年 5月 1日

得意先 株式会社 〇〇〇〇

部門 0002

担当 0102

プロジェクト 0000000002

見積 税失

第二プロジェクト (電化製品関連)

納期

納入場所

有効期限

支払条件

区	商品コード	商品名	入数 箱数	数量	単位	単位原価 単価	原価 金額	消費税
0	K-10005	8 ドア冷蔵庫 NAR-C31A-ホワイト	1	50	台	120,000	6,000,000	600

【税処理】を押します

税率を「10%」に変更します

見積書 - 税処理

消費税情報

【申告書計算区分】

課税区分 1 課税

取引状態区分 1 通常

税率 8%
10%
8% 軽
5%
3%

税込区分

OK

参考

10/1 以後に、取引先から届いた納品書や請求書と税率が異なっている場合も、[税処理] で「8%」に変更できます。

「区分記載請求書等保存方式」に対応
(請求書・支払明細書・納品書)

軽減フラグ
(軽減税率の対象の
商品明細に表示)

異なる税率の値引明細の小計

税率ごとの消費税額
(税率ごとに区分した税抜価額の
合計額および消費税額等を記載)

お客様コード No. 0030

330-0800

埼玉県さいたま市大宮区

株式会社 岩手産業

請求書書

(発行日 19 年 10 月 31 日)

153-6032

東京都新宿区新宿6丁目8番1号

住友不動産新宿オークタワー

OBC商事株式会社

T03-350-3342-1889 FAX:03-3342-1874

お断り金額：金額は税込金額です。

毎度ありがとうございます。下記の通り領収書申し上げます。(19 年 10 月 31 日 締切分)

PAGE 1

年月日	品名	数量	単価	小計	消費税	合計
16,830,720	5,648,900	0	11,181,820	1,571,000	155,284	12,900,104
1910 1	電気ジャーボットZJ21A*ホワイト	10%	10台	24,000	240,000	
1910 1	3ドア冷蔵庫NANR-C31A*ホワイト	10%	10台	120,000	1,200,000	
	【伝票計】				< 1,584,000 >	
1910 1	*納入金【銀行振込】				[5,648,900	
	【伝票計】					
191015	社仲茶	西暦	60缶	770	46,200	
191015	3色ボールペンZ-65	10%	120本	360	43,200	
191015	領引き	(10% 分領引)			-10,000	
	(西暦 分領引)				-3,000	
	【伝票計】				< -6,937 >	
	《株式会社岩手産業 様》					
					< 購買上額： 1,726,284	
					[納入金額： 5,648,900	
	【購買上額合計】				1,726,284	
	内消費税等額	(購買上額合計 - 1,571,000)			< 155,284 >	
	10% 分	(1,480,137)			< 148,014 >	
	西暦 分	(90,853)			< 7,270 >	
	【納入金額合計】				5,648,900	
	総購買上額 (税抜)				1,581,000	
	領引・返品 (税抜)				10,000	
	純購買上額 (税抜)				1,571,000	

POINT 4

汎用データ受入・作成の対応

受入または作成する汎用データに軽減税率の取引がある場合は、項目「税率種別」を追加します。

また、標準税率の取引と軽減税率の取引は、「税率種別」と「税率」の値で切り分けます。

詳細は、第4章「汎用データの受入・作成（ご利用いただいている場合）」（P.40）
をご参照ください。



2019/10/1 より前にやっておけること

軽減税率の対象商品がある場合	2
税込単価を登録している場合	
■『商奉行』・『蔵奉行』をお使いの場合	3
■『奉行』 - 販売編 - 』・『奉行』 - 仕入編 - 』を お使いの場合	5
請求書・納品書のオリジナルフォームをお使いの場合	6

軽減税率の対象商品がある場合

軽減税率の対象商品の伝票を入力する前に、対象商品の税率種別を「軽減」に設定します。

10/1 以後に軽減税率の対象商品の伝票を入力する際に、自動で「8%軽」が表示されます。

[導入処理]-[商品登録]-[商品登録]メニュー

[導入処理]-[商品登録]-[商品一括登録]メニュー



10/1 から 8%軽と表示されます

9/30 まで	10/1 以後
8 %	8 %軽

この商品で 10/1 以後に 10%の取引がある場合は、伝票入力時に [税処理] (F4) を押して、表示されている 8%軽を 10%に変更します。

なお、[税処理] (F4) は、「単価」または「金額」にカーソルがある状態で選択できます。

税込単価を登録している場合

- 『商奉行』・『蔵奉行』をお使いの場合P. 3
- 『奉行』 - 販売編 - 』・『奉行』 - 仕入編 - 』をお使いの場合.....P. 5

『商奉行』・『蔵奉行』をお使いの場合

注意

「税込単価」で登録している「軽減税率」の対象商品がある場合は、このページの手順を行う前に、P. 2 を参考に、該当する商品の税率種別を必ず「軽減」に設定してください。

10/1 から 10%の税込単価に変更する場合は、10/1 以後の取引を入力する前までに期間単価として登録しておく、10/1 から自動で単価を切り替えできます。

ここでは、登録済みの 8 %の税込単価から 10%の税込単価を期間単価として一括登録し、10/1 以後の伝票を入力する時に自動で単価を切り替えるための手順を説明します。

9/30 まで	10/1 以後
税込金額：108 円（消費税 8 円）	税込金額：110 円（消費税 10 円）

1 10%の税込単価を期間単価として登録する

[随時処理]-[新税率期間単価作成] メニュー

[実行] ボタンをクリックすると、現在登録されている 8 %の税込単価から、10%の税込単価が自動計算されて一括で登録されます。

① もとにする単価を選択します

② わかりやすい名称に変更します

10%の税込単価は、10/1 以後の伝票から表示されます

2 伝票に初期表示する単価を変更する

[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニュー

日付が複数ある伝票では、単価を切り替える基準となる日付を確認します

1 で登録した期間単価を、前回単価よりも上に設定します

参考

「統一伝票」をご利用で、取引先から売単価の税込単価を変更する連絡があった場合 **Bシステム以外**

- 「統一伝票価格表」を使用している場合
[導入処理]-[単価登録]-[統一伝票価格表登録]メニューで、売単価を更新します。
- 「統一伝票価格表」を使用していない場合
[得意先登録]メニューの[統一伝票]ページの「売単価 No.」の単価を更新します。

参考

「税込単価」の期間単価を使用しない場合

[商品登録] や [商品一括登録]、または [商品データ受入] メニュー (**Bシステム以外**) で税込単価を更新します。

『奉行』 - 販売編 -』・『奉行』 - 仕入編 -』をお使いの場合

10/1 から 10%の税込単価に変更する場合は、10/1 以後の取引を入力する直前に、税込単価を更新します。

<例>

9/30 まで	10/1 以後
税込単価：1,080 円（消費税 80 円）	税込単価：1,100 円（消費税 100 円）

商品ごとに、登録している税込単価を更新します。

[導入処理]-[商品登録]-[商品登録]メニュー

[導入処理]-[商品登録]-[商品一括登録]メニュー

請求書・納品書のオリジナルフォームをお使いの場合

Bシステム以外

奉行 J 以外

請求書

10月の請求書を印刷する前に、現在お使いのオリジナルフォームを複写して、「区分記載請求書等保存方式」に対応したフォームを作成できます。

軽減あり

… 軽減税率の対象商品が「ある」場合は追加

軽減なし

… 軽減税率の対象商品が「ない」場合も、10%と8%の取引がある場合は追加（例：9/21～10/20の期間で発行）

マークなし … 必要に応じて追加

参考

「3 値引明細の小計」について

伝票上で異なる税率の値引明細が連続している場合に印字できます。
なお、異なる税率の商品がある伝票で値引明細を入力すると、メッセージが表示され、自動で税率ごとに按分できます。

1	0	S-30040	マグカップ (赤)	200	14,400	税抜	10%	1,440
2	0	S-10032	ダーズリン紅茶	18,480	税抜	8%軽		1,478
3	2	Z-NEBIKI	値引き	-2,000	税抜	8%軽		
4								

1	0	S-30040	マグカップ (赤)	200	14,400	税抜	10%	1,440
2	0	S-10032	ダーズリン紅茶	18,480	税抜	8%軽		1,478
3	2	Z-NEBIKI	値引き	-675	税抜	10%		-87
4	2	Z-NEBIKI	値引き	-1,125	税抜	8%軽		-80

1 オリジナルフォームを複写する

[オリジナルフォーム]-[請求書座標登録]メニュー

請求書座標登録 - フォームレイアウト選択

フォームコード	フォーム名称
1000	[ORG-4026] 明細請求書
1001	[ORG-4027] 伝票請求書
1002	[ORG-4028] 合計請求書
1003	[ORG-4126] 単票明細請求書
1004	[ORG-4127] 単票伝票請求書
1005	[ORG-4128] 単票合計請求書
1006	[ORG-4141] 圧着式明細請求書

リストから選択し、[開く]ボタンをクリックします。新しいフォームを作成するには、[新規]ボタンをクリックします。
詳細⇒[操作説明]ボタン

請求書座標登録 - 複写元データ選択

複写元データ

☒ ユーザー作成データ ☐ テンプレートデータ

フォームコード	フォーム名称
1000	[ORG-4026] 明細請求書
1001	[ORG-4027] 伝票請求書
1002	[ORG-4028] 合計請求書
1003	[ORG-4126] 単票明細請求書
1004	[ORG-4127] 単票伝票請求書
1005	[ORG-4128] 単票合計請求書
1006	[ORG-4141] 圧着式明細請求書

現在お使いのオリジナルフォームを複写し、新しいフォームを作成します

コードを入力して、名称をわかりやすく変更します

請求書座標登録 - フォームレイアウト複写

フォームコード 2000

フォーム名称 [ORG-4126] 単票明細請求書 [区分記載請求書等]

2 消費税に関連する項目を追加する

明細請求書の場合

1 「明細ごとの税率」を追加する

請求書座標登録 - [ORG-4126] 明細請求書

MS 明細

アイテムリスト (配置済)

選択項目 配置済み項目

税率

売上明細

[明細請求書]-[売上傳票]-[売上明細]の「税率」

年月日	伝票No.	品名	数量	単位	単価
999999	XXXXXX	【消費税】	9,999.9999	□	99,999.99
999999	XXXXXX	【伝票計】			
999999	XXXXXX	【合計】			

入金値引明細

[明細請求書]-[入金伝票]-[入金明細]の「税率」

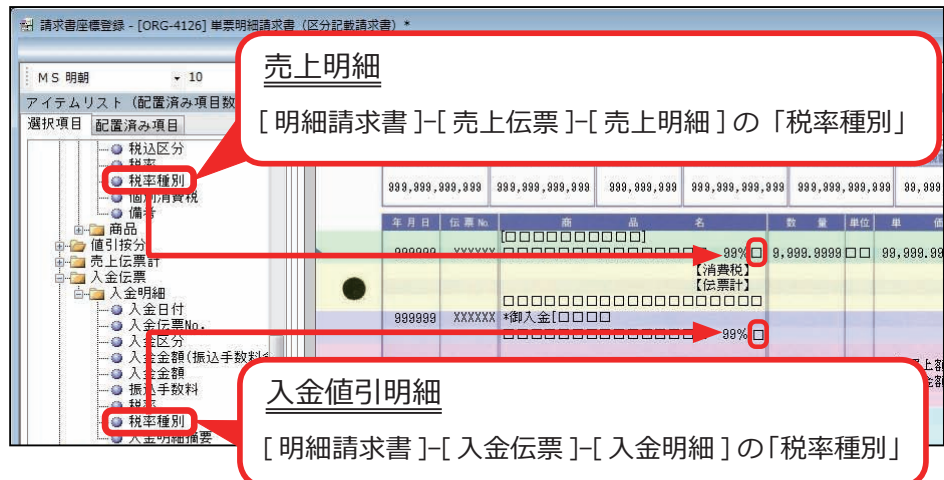
参考

税率の後ろに「%」を印字する

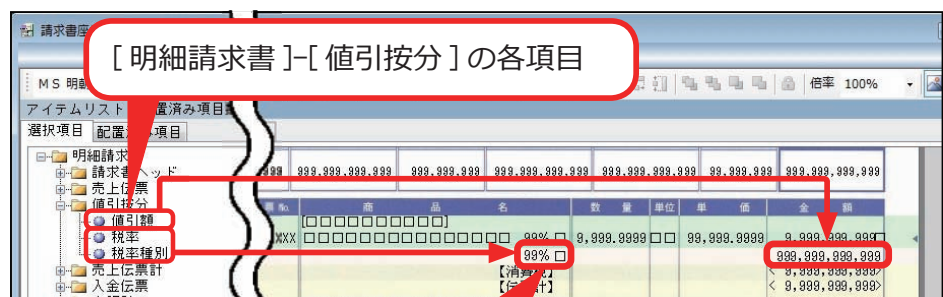
配置した「税率」項目を選択して[項目設定](F6)を押し、
[表示形式]ページの「接尾文字列」に「%」を入力します。



2 「軽減フラグ」を追加する



3 「値引明細の小計」を追加する



税率の後ろに「%」を印字する方法は、
上記の [参考](#) をご参照ください

参考

項目のラベル（タイトル）を印字する

- ① ラベルを印字したい項目を右クリックして、「コピー」を選択します。
- ② もう一度右クリックして、「貼り付け」を選択します。
- ③ ②で貼り付けた項目を、ラベルを印字する位置に配置します。

日	伝票No.	品名	数量	単位	単価	金額
999	XXXXXX	99% 9,999,999,999	99%		99,999,999	9,999,999,999

請求書登録 - 項目設定

基本情報 | 画面指定 | フォント | 配置 | 表示形式 | 印刷

項目情報

カテゴリ: 値引|按分 グループ

項目名: 値引額 (002)

項目型: 金額

☒ ラベルとして印字する

印字文字列: 分値引

配置した項目を選択して
[項目設定] (F6) を押し、
印字する文字列を設定します。
例: 「分値引」

日	伝票No.	品名	数量	単位	単価	金額
999	XXXXXX	99% 分値引	99%		99,999,999	9,999,999,999

設定した文字列が印字されます。

4 「税率ごとの消費税額」を追加する

「明細請求書」-「請求合計」-「御買上・御入金合計」の「課税対象額」と「消費税額」をそれぞれ選択して配置し、[項目設定] (F6) を押します

チェックを付けます

請求書登録 - 項目設定

基本情報 複写面指定 フォント 配置 表示形式 印字条件 **内訳出力**

☒ 税率ごとの内訳を出力する

内訳のラベル文字列の設定

内訳の値	出力する文字列
10%	10% 分
8%軽減	8%軽減 分
8%	8% 分
5%	5% 分

編集(E)...

取引のない税率は、行ごと印字されません。

伝票請求書の場合

「伝票請求書」-「請求合計」-「御買上・御入金合計」の「課税対象額」と「消費税額」をそれぞれ選択して配置し、[項目設定] (F6) を押します

続いて [内訳出力] ページで、「4 「税率ごとの消費税額」を追加する」と同じ手順で設定します。

取引のない税率は、行ごと印字されません。

合計請求書の場合

「合計請求書」-「請求書ヘッド」-「鑑金額」-「消費税額内訳」の「(X% 分)」が付く項目を配置します

取引のない税率は、行ごと印字されません。

参考

「消費税額内訳」の各項目を印字している場合

「消費税額内訳」の各項目は、取引のない税率も、以下の
ように常に印字されます。

請求書登録 - [ORG-4126] 単票

MS 明細 10

アイテムリスト (配置済み項目)

選択項目 配置済み項目

消費税額内訳

〔明細請求書〕〔請求合計〕
〔御買上・御入金合計〕の「消費税額内訳」

消費税額内訳	課税対象額	税率	消費税額	消費税額等
(10%分)消費税額	99,999,999,999	10%	99,999,999,999	99,999,999,999
(8%軽減)消費税額	99,999,999,999	8%	99,999,999,999	99,999,999,999
(8%分)消費税額	99,999,999,999	8%	99,999,999,999	99,999,999,999
(5%分)消費税額	99,999,999,999	5%	99,999,999,999	99,999,999,999
(10%分)課税対象額	99,999,999,999	10%	99,999,999,999	99,999,999,999
(8%軽減)課税対象額	99,999,999,999	8%	99,999,999,999	99,999,999,999
(8%分)課税対象額	99,999,999,999	8%	99,999,999,999	99,999,999,999
(5%分)課税対象額	99,999,999,999	5%	99,999,999,999	99,999,999,999
【御買上額合計】				3,445,164
内消費税額等	(課税対象額)		3,138,819	306,345
10% 分			2,761,956	276,195
8%軽減 分			376,863	30,150
8% 分			0	0

今後同じように印字する場合は、「消費税額内訳」の
「(10% 分) 消費税額」「(10% 分) 課税対象額」を追加します。
取引のない税率を今後は印字したくない場合は、今印字している
「消費税額内訳」をすべて削除した後に、印刷する請求書にあわ
せて P.10 の手順で設定します。

参考

伝票請求書、合計請求書をお使いの場合

「区分記載請求書等保存方式」に対応するには、取引先に渡して
ある納品書（取引の内容と、どの明細が軽減税率の対象であるか
を明記してあるもの）を、伝票請求書・合計請求書に添付して
保存してもらうことで対応できます。

参考

オリジナルフォームをはじめてから新しく作りなおす場合

あらかじめ用意されている「区分記載請求書等保存方式」に
対応したテンプレートデータを複写して、フォームを作成する
こともできます。

作成する際は、名称に「(区分記載請求書)」が含まれたテン
プレートデータを複写します。

納品書

「区分記載請求書」として納品書を使う場合に、10月の納品書を印刷する前に現在お使いのオリジナルフォームを複写して、「区分記載請求書等保存方式」に対応したフォームを作成できます。

納品書 伝票No. 162-1
2019年10月15日

お客様コードNo. 0030

1 8% 10% 明細ごとの税率

2 8% 10% 軽減フラグ
軽減あり

3 値引明細の小計

4 税率ごとの消費税額
軽減あり 軽減なし

コード	商品名	入数	箱数	単位	数量	単価	金額
S-10032	入数 12 箱数						
ダーズリン紅茶	入数 12 箱数						
J-10010	入数 12 箱数						
3色ボールペンZ-65		120	本		360		43,200
Z-NEBIKI							
値引き							-10,000
(10% 分値引)							-4832
(8% 分値引)							-5168
課税対象額						79,400	
(10% 分)						38,368	
(8% 分)						41,032	
消費税合計							7,120
(10% 分)							3,837
(8% 分)							3,283

軽減あり

… 軽減税率の対象商品が「ある」場合は追加

軽減なし

… 軽減税率の対象商品が「ない」場合も、10%と8%の取引がある場合は追加

マークなし … 必要に応じて追加

参考

「3 値引明細の小計」について

伝票上で異なる税率の値引明細が連続している場合に印字できます。
なお、異なる税率の商品がある伝票で値引明細を入力すると、メッセージが表示され、自動で税率ごとに按分できます。

1	0	S-30040	マグカップ (赤)	200	14,400	税抜	10%	1,440
2	0	S-10032	ダーズリン紅茶			税抜	8%軽	
				18,480				1,478
3	2	Z-NEBIKI	値引き		-2,000	税抜	8%軽	
4								

→

1	0	S-30040	マグカップ (赤)	200	14,400	税抜	10%	1,440
2	0	S-10032	ダーズリン紅茶			税抜	8%軽	
				18,480				1,478
3	2	Z-NEBIKI	値引き		-875	税抜	10%	-87
4	2	Z-NEBIKI	値引き		-1,125	税抜	8%軽	-90

1 オリジナルフォームを複写する

[オリジナルフォーム]-[納品書座標登録]メニュー

現在お使いの
オリジナルフォームを複写し、
新しいフォームを作成します

コードを入力して、
名称をわかりやすく
変更します

2 消費税に関連する項目を追加する

1 「明細ごとの税率」を追加する

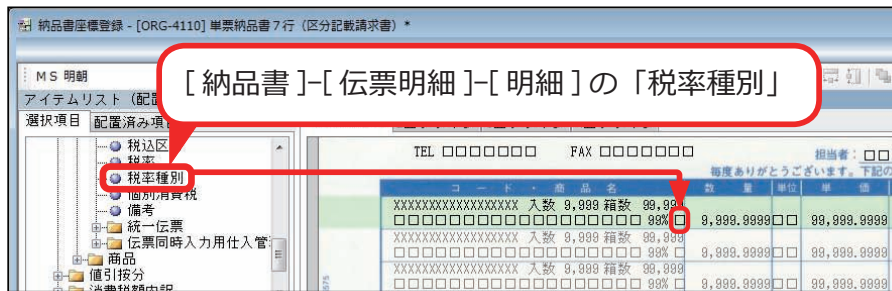
[納品書]-[伝票明細]-[明細]の「税率」

参考

税率の後ろに「%」を印字する

配置した「税率」項目を選択して[項目設定] (F6) を押し、
[表示形式] ページの「接尾文字列」に「%」を入力します。

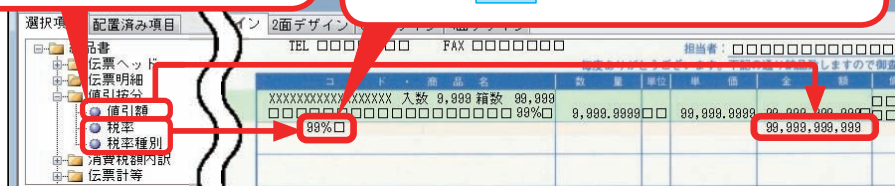
2 「軽減フラグ」を追加する



3 「値引明細の小計」を追加する

[納品書]-[値引按分]の
各項目

税率の後ろに「%」を印字する方法は、
P.13の [参考](#) をご参照ください



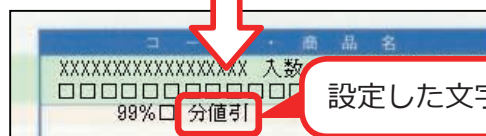
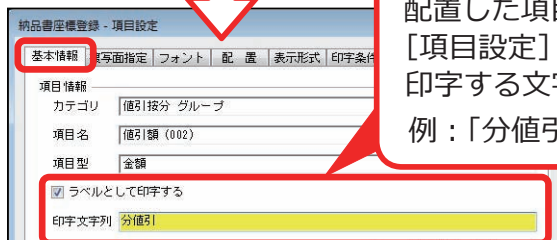
参考

項目のラベル（タイトル）を印字する

- ① ラベルを印字したい項目を右クリックして、「コピー」を選択します。
- ② もう一度右クリックして、「貼り付け」を選択します。
- ③ ②で貼り付けた項目を、ラベルを印字する位置に配置します。



配置した項目を選択して
[項目設定] (F6) を押し、
印字する文字列を設定します。
例：「分値引」



設定した文字列が印字されます。

4 「税率ごとの消費税額」を追加する

納品書管理画面 - [ORG-4110] 単票納品書 7 行 (区分記載請求書) *

MS 明細 10

アイテムリスト (配置済み項目数)

選択項目 配置済み項目

[納品書]-[消費税額内訳]の各項目

伝票明細	値引按分	消費税額内訳	課税対象額	消費税合計 (内税消費税+消費税)	税込金額 (課税対象額+消費税)
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 入数 8,888 箱数 88,888	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 入数 8,888 箱数 88,888	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 入数 8,888 箱数 88,888	888,888,888,888,888	88,888,888,888	977,777,777,777
(88% 分値引)	(88% 分値引)	(88% 分値引)	888,888,888,888,888	88,888,888,888	977,777,777,777

取引のない税率は、行ごと印字されません。

<例> P.14 の [参考](#) の手順で、以下のように項目のタイトルを追加できます。

「課税対象額」をコピーして、文字列を「(課税対象額)」と設定します

コード	品名	数量	単位	単価	金額
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 入数 8,888 箱数 88,888	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX 入数 8,888 箱数 88,888	8,888,888,888	箱	88,888,888	888,888,888,888
(88% 分値引)	(88% 分値引)				88,888,888,888
	(課税対象額)				888,888,888,888
	10% 分				88,888,888,888
	8% 分				88,888,888,888
	(消費税合計)				88,888,888,888
	10% 分				88,888,888,888
	8% 分				88,888,888,888

「消費税合計」をコピーして、文字列を「(消費税合計)」と設定します

参考

オリジナルフォームをはじめてから新しく作りなおす場合

あらかじめ用意されている「区分記載請求書等保存方式」に対応したテンプレートデータを複写して、フォームを作成することもできます。

作成する際は、名称に「(区分記載請求書)」が含まれたテンプレートデータを複写します。



第 1 章

伝票の入力

10/1 より前に、見積書を 10%で登録する	18
10/1 以後の伝票を入力する	19
8 %で入力する（取引先にあわせる場合や経過措置など）	20
8 %で取引した商品の返品を入力する	21
8 %の伝票を処理する	
■ 税込単価の商品がある場合	22
■ リレーする場合	22
■ 売上確定・仕入確定／定期売上／契約売上データ	23
税率に誤りがないかを確認する	24
受注伝票で 10%が初期表示されない場合	25

第 1 章 伝票の入力

10/1 より前に、見積書を 10%で登録する

[税処理] を押して、税率を 10%に変更します。

[販売管理]-[見積処理]-[見積書]メニュー

見積日付 2019年 5月 1日

見積日付 2019年 5月 1日

得意先 株式会社岩手産業 横浜支店

部門 0002 第二営業部 直送先

担当者 0102 佐藤 政夫 納期

プロジェクト 0000000002 第二プロジェクト (電化製品関連) 納入場所

摘要 支払条件

行	区	商品コード	商品名	入数	数量	単位	単価	金額	消費税
1		01AW	ECO	50	台	120,000	6,000,000	600,000	

600,000 0 (外税) 600,000 合計 6,600,000 (値引計) 0

区分 0.売上 2.値引 3.雑売 4.雑費 5.運賃 6.摘要 7.消費税 *.小計

F1 操作説明 F2 売単価 F3 付箋 F4 税処理 F5 単価変更 F6 単価情報 F7 中止 F12 終了

「単価」または「金額」に
カーソルがある状態で、
[税処理] を押します

見積書 - 税処理

消費税情報

【申告書計算区分名】課税売上

課税区分	1	課税
取引状態区分	1	通常

税率 10%

OK

税率を 10% に変更します

参考

見積書を修正する場合

明細が複数ある場合は、1 行目の明細を修正すると
メッセージが表示され、すべての明細の税率を同時に
変更できます。

10/1 以後の伝票を入力する

伝票の税率は、伝票の日付と商品の税率種別をもとに、自動で判定されます。

9/30 まで	10/1 以後
8%	10%・8%軽

<例> [販売管理]-[売上処理]-[売上伝票]メニュー

売上伝票

新規 掛売上

売上日付 2019年10月 1日

得意先 株式会社岩手産業

得意先担当者 矢部 務

部門 0002

担当者 0102

プロジェクト 00000000003

第二営業部

佐藤 政夫

第三プロジェクト (食品関連)

場玉支店

送り状No.

直送先

信販会社

行	商品コード	規格 (商品名 2)	メーカー (商)	注文No.	単位原価	原価	消費税
1	0 8-30040	マグカップ (赤)	KKO飲料		1,200	12,000	10% 1,200
2	0 8-10032	ダーズリン紅茶	KKO飲料		750	7,500	8%軽 600

ここでは、10/1 以後に 8 %で計上する場合や、8 %で登録されている伝票を 10/1 以後に処理する場合について説明します。

8 %で入力する（取引先にあわせる場合や経過措置など）

10/1 以後に 8 %の伝票を入力する場合は、[税処理] を押して、
税率を 8 %に変更します。

<例> 計上するタイミングにより、取引先から届いた請求書が 8 %だった場合

[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入伝票]メニュー

The image shows two screenshots from a Japanese accounting software interface. The top screenshot is the '仕入伝票' (Purchase Invoice) screen. It displays a table of items with columns for '商品コード' (Item Code), '商品名' (Item Name), '倉庫コード' (Warehouse Code), '入数' (Quantity), '単位' (Unit), '単価' (Unit Price), '金額' (Amount), '消費税' (Consumption Tax), and '税抜' (Tax Excluded). A red box highlights the '単価' and '金額' columns for the first item, with a callout bubble stating: ①「単価」または「金額」にカーソルがある状態で、[税処理] を押します (With the cursor on 'Unit Price' or 'Amount', press [Tax Processing]). The bottom screenshot is the '仕入伝票 - 税処理' (Purchase Invoice - Tax Processing) screen. It shows a '消費税情報' (Consumption Tax Information) section with a dropdown menu for '税率' (Tax Rate). A red box highlights the dropdown menu, which is open and showing options: 8%, 10%, 8%軽, 8%, 5%, and 3%. A callout bubble points to the 8% option, stating: ② 税率を 8 %に変更します (Change the tax rate to 8 %).

参考

伝票を修正する場合

明細が複数ある場合は、1 行目の明細を修正するとメッセージが表示され、すべての明細の税率を同時に変更できます。

8 %で取引した商品の返品を入力する

10/1 より前に取引した商品を、10/1 以後に返品する場合は、
[返品] を押して、8 %で返品の伝票を作成します。

<例> [販売管理]-[売上処理]-[売上伝票]メニュー

売上伝票

新規 出票

売上日付: 2019年9月20日 請求日付: 2019年9月20日 伝票No.: 1438 受注No.: 登録件数: 4949

得意先: 0001 太平洋食品株式会社 請求書単位: 20日締め 札幌支店 送り状No.:

得意先担当者: 大木 誠 部門: 0002 第二営業部 直送先:

担当者: 0102 佐藤 政夫 信販会社:

プロジェクト: 0000000003 第三プロジェクト (食品関連)

概要:

行	区	商品コード	商品名	倉庫コード	入数 箱数	メーカー(商) 数量	単位	単位原価 単価	原価 金額	消費税
1	0	S-10013	胡麻塩ふりかけ	0102	20	A B C食品	袋	225	90,000	8%
2	0	S-10011	海苔玉ふりかけ	0102	20	A B C食品	袋	225	90,000	8%

《税抜金額》 180,000 《消費税合計》 <内税>

入力行倉庫: 0102 練馬倉庫 区分: 0.売上 1.返品 2.値引 3.雑売 4.雑費 5.運賃 6.振替

印刷用商品コード: S-10013 [印刷: 印刷 / 印刷]

操作説明: 売単位 [F1] [F2] [F3] [F4] [F5] [F6] [F7] [F8] [F9] [F10] [F11] [F12]

切替: ←ここをクリック、または[Ctrl]キーを押してWindowsファンク

売上伝票

新規 出票

売上日付: 2019年10月2日 請求日付: 2019年10月2日 伝票No.: 1439 受注No.: 登録件数: 4949

得意先: 0001 太平洋食品株式会社 請求書単位: 20日締め 札幌支店 送り状No.:

得意先担当者: 大木 誠 部門: 0002 第二営業部 直送先:

担当者: 0102 佐藤 政夫 信販会社:

プロジェクト: 0000000003 第三プロジェクト (食品関連) 返品元: 2019年9月20日 No.1438

概要:

行	区	商品コード	商品名	倉庫コード	入数 箱数	メーカー(商) 数量	単位	単位原価 単価	原価 金額	消費税
1	1	S-10013	胡麻塩ふりかけ	0102	-20	A B C食品	袋	225	-90,000	8%
2	1	S-10011	海苔玉ふりかけ	0102	-20	A B C食品	袋	225	-90,000	8%

《税抜金額》 -180,000 《消費税合計》 <内税>

入力行倉庫: 区分: 0.売上 1.返品 2.値引 3.雑売 4.雑費

操作説明: 短絡設定 [F1] [F2] [F3] [F4] [F5] [F6] [F7] [F8] [F9] [F10] [F11] [F12]

売上日付を入力してください。

8%の伝票を処理する

8%の伝票を複写・修正・リレーして、日付を10/1以後に変更すると、メッセージが表示され、税率（10%・8%軽）と消費税額を自動で変更できます。ここでは、自動では変更できず、修正や設定が必要な場合について説明します。

税込単価の商品がある場合

受注伝票

出荷予定日が「2019年10月1日以後」の日付に変更されました。
税率「8%」の明細を「10%」に変更しますか？

【は い】…「10%」に変更し、消費税額も再計算します。
【いいえ】…「8%」のままにします。

「10%」に変更する場合は、「税込金額」の明細を見直してください。

はい(Y) いいえ(N)

日付を変更すると表示されるメッセージで「はい」を選択します

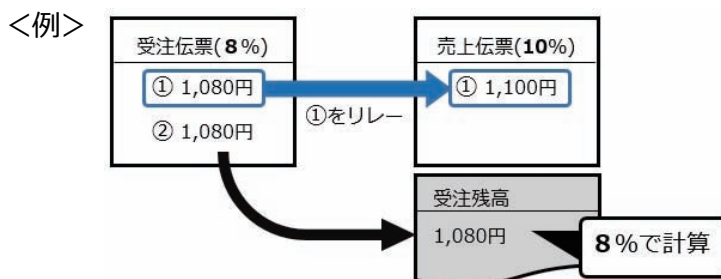
品名	数量	単位	単価	金額	消費税
J-10001 クリアファイルK-77	30	枚	108	1,080	98

消費税額が10%で再計算されます。
ただし、税込金額は再計算されません。
税込金額が変わる場合は、単価を修正してください。

リレーする場合

奉行J以外

8%の伝票をリレーして、日付を10/1以後に変更した場合は、自動で10%に変更できます。
ただし、受注残高・発注残高はリレー元の税率8%で計算されます。



受注残高・発注残高を10%で計算したい場合は、リレー元の伝票を10%に変更してからリレーします。

売上確定・仕入確定／定期売上／契約売上データ

■ [売上確定] ・ [仕入確定] メニューの場合

奉行 J 以外

[販売管理]-[売上処理]-[売上確定] メニュー
[仕入管理]-[仕入処理]-[仕入確定] メニュー

リレー元の伝票の税率で伝票が作成されます。

10%で作成する場合は、リレー元の伝票で税率を 10% に変更してから、
売上・仕入を確定します。

■ [定期売上登録] メニューの場合

商奉行 10 だけ

B システム以外

[販売管理]-[売上処理]-[定期売上処理]-[定期売上登録] メニュー

10/1 以後の定期売上計上時に、自動で 10% で計算されます。

8% になっている場合は、「売上時消費税再計算」が「1: する」になっているかをご確認ください。

また、売上計上される税込単価も同時に変更したい場合は、「税込単価再計算」を「1: する」にします。

■ [契約売上データ作成] メニューの場合

B システム以外

奉行 J 以外

[販売管理]-[売上処理]-[契約販売処理]-[契約売上データ作成] メニュー

消費税や税込単価を 10% で再計算する場合は、「消費税計算」にチェックを付けて実行します。

税率に誤りがないかを確認する

＜例＞ 軽減税率「8%軽」の売上傳票を、誤って「8%」で入力していないかを、8%の伝票だけ抽出して確認します。

売上伝票

新規 掛売上
売上日付 2019年10月 1日 請求日付 2019年10月 1日 伝票No. 1465 登録件数 5007
得意先
受注No.
送り状No.

[F1] 操作説明 [F2] 短縮設定 [F3] 前伝票 [F4] 見積No. [F5] 伝票区分 [F6] 伝票検索 [F7] No.検索 [F8] 中止 [F9] 設定 [F10] 閉じる

売上日付を入力してください。

売上伝票 - 検索条件設定

基本条件 利用情報 付箋情報

伝票区分 全範囲
作成区分 すべて 修正区分 すべ

売上日付 2019年10月 1日 ~ 2019年10月 1日
税率 8%
指定なし

画面(V)
リスト印刷(L)
納品書発行(P)
条件クリア(C)
パスワード登録(E)

確認する売上日付の範囲を設定します

8%を指定します

参考

本日、自分が登録した伝票だけを指定する場合

奉行 J 以外

売上伝票 - 検索条件設定

基本条件 利用情報 付箋情報

利用者指定

処理内容 新規
利用者アカウント 現在利用者(M)
処理内容 利用者アカウント
新規 SaAdmin

複数指定時の検索方法 (D)

処理日時指定

処理内容 すべて
2019/ / 0:00:00 ~ 2019/ / 23:59:59 本日分

ここをクリック

「すべて」を選択した後に、チェックを付けます

受注伝票で 10%が初期表示されない場合

奉行 J 以外

受注伝票は、「出荷予定日」または「納品期日」で税率が判定されます。
どちらで判定するかは設定によって異なりますので、以下の表をもとにご確認ください。

『入出荷管理 オプション』 V ERP だけ	出荷指示管理 (①)	売上計上基準 (②)	判定の基準になる日付
使用していない	－	－	受注伝票の税率判定日付 (③)
使用している	しない	－	
	する	出荷基準	出荷予定日
		検収基準	納品期日

参考

① 出荷指示管理

[導入処理]-[運用設定]-[会社運用設定]メニューの「在庫管理」で設定

② 売上計上基準

[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「在庫基本設定」で設定

③ 受注伝票の税率判定日付

[導入処理]-[運用設定]-[会社機能設定]メニューの「消費税率等の表示設定」で設定



第2章

請求書・支払明細書・納品書の印刷

請求書を印刷する

■ 専用用紙 28

■ オリジナルフォーム 31

支払明細書を印刷する 32

納品書を印刷する

■ 専用用紙 34

■ オリジナルフォーム 36

第2章 請求書・支払明細書・納品書の印刷

請求書を印刷する

■ 専用用紙

10月の請求書を印刷する前に設定します。

The screenshot shows a Japanese invoice form titled '請求書' (Invoice). It includes fields for customer code, invoice number, and date. The main table lists items with their respective tax rates. Annotations highlight specific settings:

- 1 明細ごとの税率**: Points to the '税率' (Tax Rate) column, showing options for 8% light (8% 軽), 8% standard (8% 標準), and 10% standard (10% 標準).
- 2 軽減フラグ**: Points to the '軽減フラグ' (Reduction Flag) column, showing options for 8% light (8% 軽) and a checkbox for '軽減あり' (Reduction Yes).
- 3 値引明細の小計**: Points to the '値引き' (Discount) section, showing a table with columns for discount type, rate, and amount.
- 4 税率ごとの消費税額**: Points to the '消費税額' (Consumption Tax Amount) section, showing a table with columns for tax rate, amount, and a checkbox for '軽減あり' (Reduction Yes).

軽減あり

… 軽減税率の対象商品が「ある」場合は追加

軽減なし

… 軽減税率の対象商品が「ない」場合も、10%と8%の取引がある場合は追加（例：9/21～10/20の期間で発行）

マークなし … 必要に応じて追加

参考

「3 値引明細の小計」について

伝票上で異なる税率の値引明細が連続している場合に印字できます。
なお、異なる税率の商品がある伝票で値引明細を入力すると、
メッセージが表示され、自動で税率ごとに按分できます。

1	0	S-30040	マグカップ (赤)	200	14,400	税抜	10%	,440
2	0	S-10032	ダージリン紅茶		18,400	税抜	8%軽	,478
3	2	Z-NEBIKI	値引き		-2,000	税抜	8%軽	



1	0	S-30040	マグカップ (赤)	200	14,400	税抜	10%	,440
2	0	S-10032	ダージリン紅茶		18,400	税抜	8%軽	,478
3	2	Z-NEBIKI	値引き		-875	税抜	10%	-87
4	2	Z-NEBIKI	値引き		-1,125	税抜	8%軽	-90

参考

請求書の発行期間が施行日をまたぐ場合（例：9/21～10/20）でも、施行日前と後で分けて発行する必要はありません。

<設定箇所>

[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行] メニューで設定します。

明細請求書

「明細ごとの税率」を印字すると、
2 「軽減フラグ」 も一緒に印字されます

1 「明細ごとの税率」を
印字しない場合は、
「軽減フラグ」だけを印字できます

取引のある税率だけ
印字されます

伝票請求書

請求書発行 - 出力項目

全般 明細請求書 明細請求書・伝票請求書 合計請求書

納品書上の摘要
☒ 出力する ☐ 出力しない

入金伝票明細
☒ 出力する ☐ 出力しない

入金伝票上の摘要
☒ 出力する ☐ 出力しない

税込メッセージ
☒ 出力する ☐ 出力しない

御買上額・御入金額合計
☒ 出力する ☐ 出力しない

税率ごとの消費税額
☒ 出力する ☐ 出力しない

総御買上額・純御買上額合計
☒ 出力する ☐ 出力しない

請求内訳ごとの小計

取引のある税率だけ
印字されます

合計請求書

請求書発行 - 出力項目

全般 明細請求書 明細請求書・伝票請求書 合計請求書

税率ごとの消費税額
☒ 出力する ☐ 出力しない

合計請求書の摘要

取引のある税率だけ
印字されます

参考

伝票請求書、合計請求書をお使いの場合

「区分記載請求書等保存方式」に対応するには、取引先に渡してある納品書（取引の内容と、どの明細が軽減税率の対象であるかを明記してあるもの）を、伝票請求書・合計請求書に添付して保存してもらうことで対応できます。

10 月の請求書を印刷する前に設定します。

「2019/10/1 より前にやっておけること」の「請求書・納品書のオリジナルフォームをお使いの場合」(P. 6) で作成した請求書のフォームを選択して、印刷します。

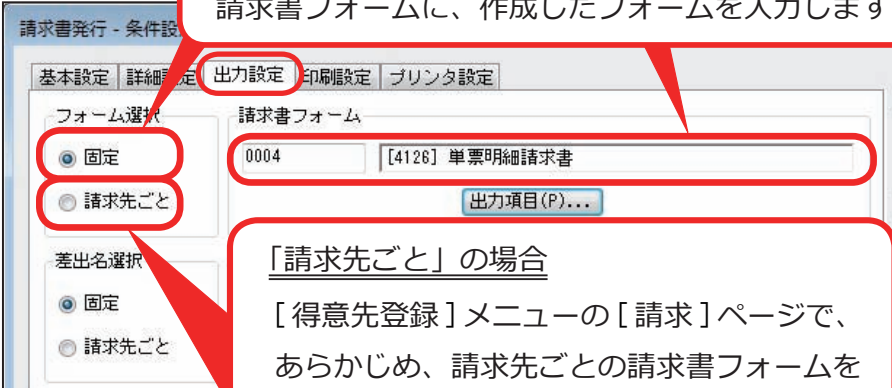
＜設定箇所＞

選択方法は、フォーム選択の設定によって異なります。

フォーム選択の設定は、[販売管理]-[請求締処理]-[請求書発行] メニューの [条件設定] 画面の [出力設定] ページで確認します。

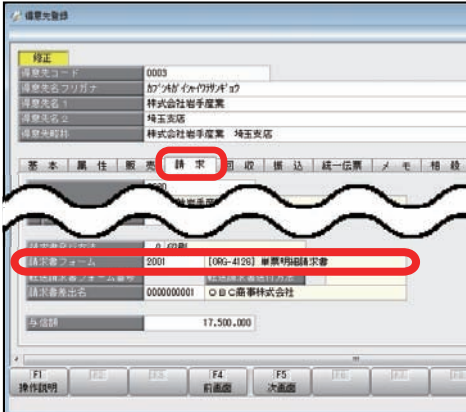
「固定」の場合

請求書フォームに、作成したフォームを入力します



「請求先ごと」の場合

[得意先登録] メニューの [請求] ページで、あらかじめ、請求先ごとの請求書フォームを設定しておきます



参考

請求書の発行期間が施行日をまたぐ場合（例：9/21 ～ 10/20）でも、施行日前と後で分けて発行する必要はありません。

支払明細書を印刷する

10月の支払明細書を印刷する前に設定します。

The screenshot shows a payment statement form titled "支払明細書" (Payment Statement) with the following details:

- お客様コード No. [0132]
- 発行日 2019年10月31日
- No. 317
- PAGE: 1

Annotations and settings:

- 1 明細ごとの税率**: A dropdown menu showing "8% 軽" (8% Light), "8% 軽" (8% Light), and "10%" (10%).
- 2 軽減フラグ**: A dropdown menu showing "8% 軽" (8% Light) and "軽減あり" (Reduction available).
- 3 値引明細の小計**: A section for value reduction details, showing a subtotal of -10,000 (10% 分値引) and -2,799 (8% 軽 分値引).
- 4 税率ごとの消費税額**: A section for consumption tax amounts by rate, showing "軽減あり" (Reduction available) and "軽減なし" (Reduction not available).

軽減あり

… 軽減税率の対象商品が「ある」場合は追加

軽減なし

… 軽減税率の対象商品が「ない」場合も、10%と8%の取引がある場合は追加（例：9/21～10/20の期間で発行）

マークなし … 必要に応じて追加

参考

「3 値引明細の小計」について

伝票上で異なる税率の値引明細が連続している場合に印字できます。
 なお、異なる税率の商品がある伝票で値引明細を入力すると、
 メッセージが表示され、自動で税率ごとに按分できます。

The diagram illustrates the automatic calculation of value reduction details by tax rate. It shows two tables side-by-side, connected by a large red arrow pointing from left to right.

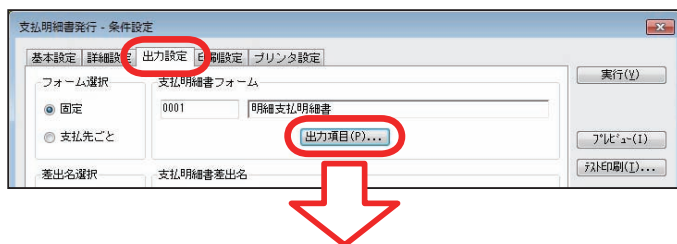
品番	商品名	数量	単価	金額	税率	値引き	消費税額
0	S-30040 マグカップ (赤)	200	14,400	2,880	10%		288
0	S-10032 ダージリン紅茶	18,480		1,478	8% 軽		
2	Z-NEBIKI 値引き			-2,000	8% 軽		
2	Z-NEBIKI 値引き			-875	10%		-87
2	Z-NEBIKI 値引き			-1,125	8% 軽		-80

参考

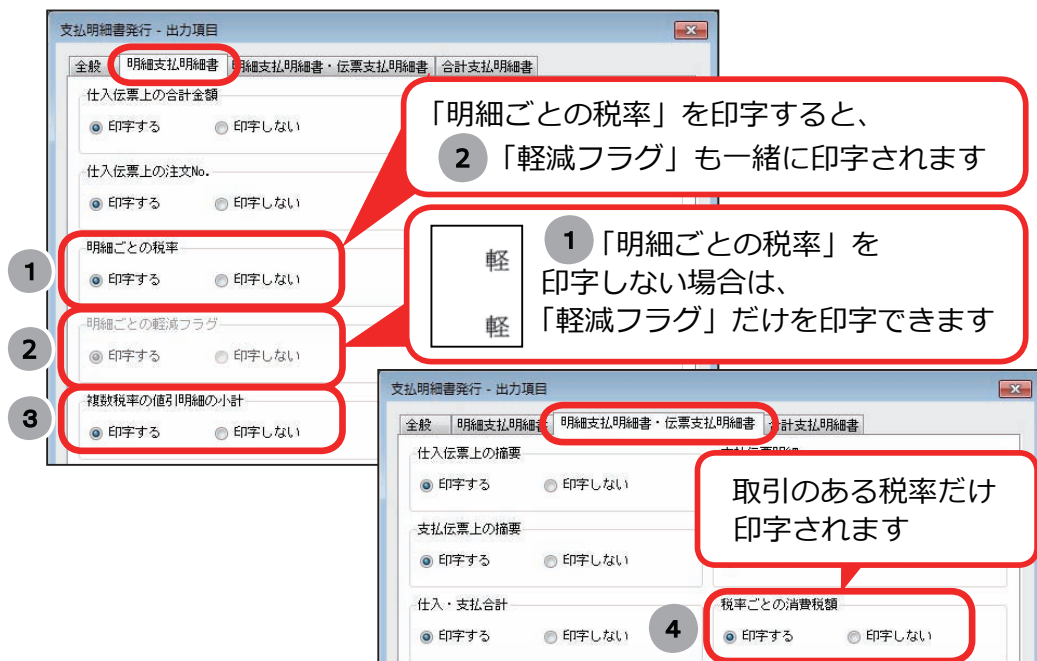
支払明細書の発行期間が施行日をまたぐ場合（例：9/21～10/20）でも、
 施行日前と後で分けて発行する必要はありません。

<設定箇所>

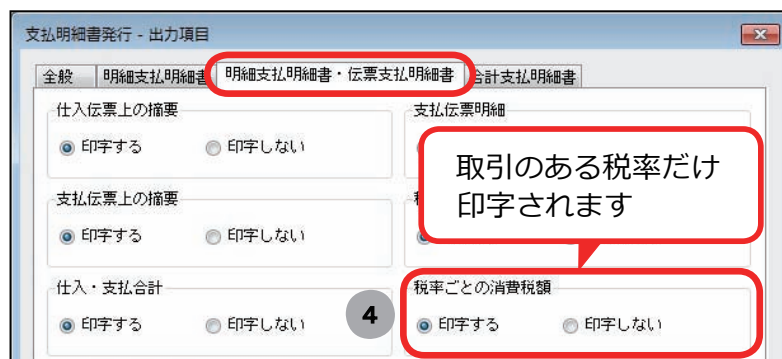
[仕入管理]-[支払締処理]-[支払明細書発行]メニューで設定します。



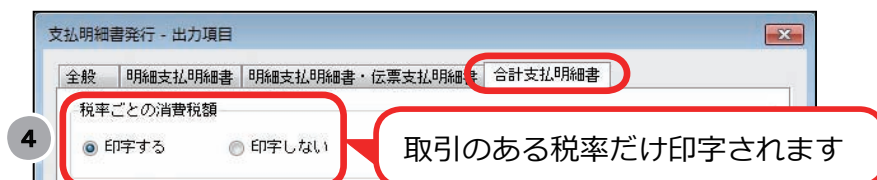
明細支払明細書



伝票支払明細書



合計支払明細書



納品書を印刷する

専用用紙

「区分記載請求書」として納品書を使う場合に、10月の納品書を印刷する前に設定します。

お客様コードNo. 0030 納品書 伝票No. 162-1
2019年10月15日

1 明細ごとの税率
8% 軽
10%

2 軽減フラグ
8% 軽
10% 軽減あり

3 値引明細の小計

4 税率ごとの消費税額
軽減あり 軽減なし

コード	商品名	入数	箱数	単価	小計	税率
S-10032	ダーズリン紅茶	12	箱			8% 軽
J-10010	3色ボールペンZ-65	12	箱			10%
Z-NEBIKI	値引き				-10,000	
	(10% 分値引)				-4832	
	(8% 軽 分値引)				-5168	
	課税対象額			79,400		
	(10% 分)			38,368		
	(8% 軽 分)			41,032		
	消費税合計			7,120		
	(10% 分)			3,837		
	(8% 軽 分)			3,283		

軽減あり … 軽減税率の対象商品が「ある」場合は追加

軽減なし … 軽減税率の対象商品が「ない」場合も、10%と8%の取引がある場合は追加（例：9/21～10/20の期間で発行）

マークなし … 必要に応じて追加

参考

「3 値引明細の小計」について

伝票上で異なる税率の値引明細が連続している場合に印字できます。
なお、異なる税率の商品がある伝票で値引明細を入力すると、メッセージが表示され、自動で税率ごとに按分できます。

1	0	S-30040	マグカップ (青)	200	14,400	税抜	10%	,440
2	0	S-10032	ダーズリン紅茶		18,480	税抜	8% 軽	,478
3	2	Z-NEBIKI	値引き		-2,000	税抜	8% 軽	

→

1	0	S-30040	マグカップ (赤)	200	14,400	税抜	10%	,440
2	0	S-10032	ダーズリン紅茶		18,480	税抜	8% 軽	,478
3	2	Z-NEBIKI	値引き		-875	税抜	10%	-87
4	2	Z-NEBIKI	値引き		-1,125	税抜	8% 軽	-90

<設定箇所>

各伝票メニューの[納品書発行条件設定] 画面で設定します。

The screenshot shows the '納品書発行条件設定' (Delivery Book Issuance Conditions Setting) window. The '項目設定' (Item Setting) tab is selected. The '明細段数' (Detail Line Count) is set to '複数段' (Multiple Lines). The '印字項目' (Print Items) section has checkboxes for '自社名' (Company Name), '得意先担当者' (Customer Representative), '商品コード' (Product Code), '税率' (Tax Rate), '軽減フラグ' (Reduced Flag), and '入数・箱数' (Quantity/Box Count). The '軽減フラグ' checkbox is checked. The '直送先印字方法' (Direct Shipper Print Method) is set to '直送先を印字しない' (Do not print direct shipper). The '明細領域印字方法' (Detail Area Print Method) section has two dropdown menus: '複数税率の値引明細の小計' (Subtotal for discount detail with multiple tax rates) and '税率ごとの消費税額' (Consumption tax amount by tax rate), both set to '印字する' (Print). The '伝票ごとのページ番号' (Page number by invoice) is set to '印字しない' (Do not print). The bottom of the window has a yellow note: '納品書に印字する項目にチェックを付けます。' (Check the items to be printed on the delivery book.) and '注意 この画面の設定は、オリジナルフォームには影響しません。' (Note: The settings on this screen do not affect the original form.)

1 税率

2 「税率」を印字すると、「軽減フラグ」も一緒に印字されます

1 「税率」を印字しない場合は、「軽減フラグ」だけを印字できます

3 複数税率の値引明細の小計

4 税率ごとの消費税額

取引のある税率だけ印字されます

「区分記載請求書」として納品書を使う場合に、10月の納品書を印刷する前に設定します。

「2019/10/1より前にやっておけること」の「請求書・納品書のオリジナルフォームをお使いの場合」(P.12)で作成した納品書のフォームを選択して、印刷します。

<設定箇所>

選択方法は、フォーム選択の設定によって異なります。

フォーム選択の設定は、各伝票メニューの[納品書発行条件設定]画面の[出力設定]ページで確認します。

「固定」の場合

納品書フォームに、作成したフォームを入力します

売上伝票 - 納品書発行条件設定

出力設定 | 項目設定 | 印刷設定 | プリント設定

フォーム選択

☒ 固定

☐ 得意先ごと

差出名選択

☒ 固定

☐ 得意先ごと

納品書フォーム

0003 [4110] 単票納品書 7行

「得意先ごと」の場合

[得意先登録]メニューの[販売]ページで、あらかじめ、得意先ごとの納品書フォームを設定しておきます

得意先登録

修正

得意先コード 0003

得意先名フリガナ 加計山形物産/イコ

得意先名1 株式会社岩手産業

得意先名2 埼玉支店

得意先住所 株式会社岩手産業 埼玉支店

基本 | 販売 | 受取 | 振込 | 統一伝票 | メモ

納品書フォーム 0003 [4110] 単票納品書 7行

見積書番出 0000000001 ○ B C 商事株式会社

納品書番出 0000000001 ○ B C 商事株式会社

送り状番出 0000000001 ○ B C 商事株式会社

納品書発行 1 | する

F1 操作説明 F2 F3 F4 前画面 F5 次画面 F6 F7

第3章

支払処理

振込手数料が変更になる場合

38

第3章 支払処理

振込手数料が変更になる場合

改正にともない金融機関の振込手数料が更新される場合は、振込手数料を更新します。

注意

9月の支払処理が終了した後で、10月の支払処理を行う前までに行います。

使用している銀行ごとに、登録している振込手数料を更新します。

[導入処理]-[会社銀行登録]-[振込手数料登録]-[振込手数料登録]メニュー

修正
銀行コード: 銀行

登録件数: 5

振込金額		手数料			
以上	未満	同一店	本支店	他行(電信)	他行(文書)
0	30,000	324	324	648	648
30,000		540	540	864	864

操作ガイド

振込金額(未満)

振込金額に応じて手数料が異なる場合は、振込金額の範囲を入力します。

数字12桁

F1 操作説明 F2 F3 F4 前画面 F5 次画面 F6 F7 F8 F9 F10 中止 F11 F12 登録

第4章

汎用データの受入・作成 (ご利用いただいている場合)

第4章 汎用データの受入・作成

(ご利用いただいている場合)

B システム以外

奉行 J 以外

以下の説明は、汎用データを受け入れている、または作成している場合の対応です。

※汎用データを作成している場合は、P.44 からご確認ください。

商品データの受け入れ…………… P.40

各種伝票データの受け入れ…………… P.41

受入項目・作成項目の追加・削除と受入記号…………… P.44

商品データの受け入れ

商品ごとに新税率（10%、軽減税率 8 %）を設定する機能が搭載されます。

※「商蔵奉行 21 汎用データ受入形式」をご利用している場合は、P.54 参照

■ 軽減税率の対象商品がない場合

変更は必要ありません。

■ 軽減税率の対象商品がある場合

▼ 受入形式

新たに「税率種別」の受入記号（受入項目）を追加します。

※『OBC 受入形式』の受入記号は、P.44 参照

※独自の受入形式は、条件設定画面の [形式作成] ボタンから項目を追加

▼ 値のセット

軽減税率の場合に「1：軽減」を設定します。

各種伝票データの受け入れ

税率に関する設定として、以下の2つの項目が機能追加されます。

- ・「税率」項目が新税率に対応します。
- ・「税率種別」項目が追加され、軽減税率8%の伝票を受け入れる機能が搭載されます。

お客様が受け入れる伝票にあわせて、汎用データの「税率」項目、「税率種別」項目を変更します。

※「税率区分」を利用している場合は、P.51 参照

※「商蔵奉行 21 汎用データ受入形式」を利用している場合は、P.54 参照

■「税率」項目

●新税率 10%・軽減税率 8%の伝票を受け入れる場合

○今まで「税率」項目を利用していない場合

今までの受入形式のまま、変更は必要ありません。

○すでに「税率」項目を利用している場合

施行日（2019年10月1日）以後、取引内容に応じて値をセットします。

取引内容	税 率
新税率 10%の伝票	10
軽減税率 8%の伝票	8

●経過措置 8%、5%の伝票も受け入れる場合

▼ 受入形式

○すでに「税率」項目を利用している場合

今までの受入形式のまま、変更は必要ありません。

○今まで「税率」項目を利用していない場合

新たに「税率」の受入記号（受入項目）を追加します。

※『OBC 受入形式』の受入記号は、P.44 参照

※独自の受入形式は、条件設定画面の[形式作成] ボタンから項目を追加

▼ 値のセット

施行日（2019 年 10 月 1 日）以後、取引内容に応じて値をセットします。

取引内容	税 率
10%の伝票	10
軽減税率 8 %の伝票	8
経過措置 8 %、5 %の伝票	8、5

■「税率種別」項目

●軽減税率 8 %の伝票を受け入れない場合

今までの受入形式のまま、変更は必要ありません。

●軽減税率 8 %の伝票を受け入れる場合

○商品の「税率種別」の設定にしたがう場合

※「税率種別」の詳細は、P. 2 参照

今までの受入形式のまま、変更は必要ありません。

○取引ごとに、汎用データ上で直接「税率種別」を設定する場合

▼ 受入形式

新たに「税率種別」の受入記号（受入項目）を追加します。

※『OBC 受入形式』の受入記号は、P.44 参照

※独自の受入形式は、条件設定画面の [形式作成] ボタンから項目を追加

▼ 値のセット

施行日（2019 年 10 月 1 日）以後、取引内容に応じて値をセットします。

取引内容	税率種別
新税率 10%の伝票	0（標準）
軽減税率 8 %の伝票	1（軽減）
経過措置 8 %、5 %の伝票	0（標準）

【参考：税率と税率種別の設定】

伝票日付が 2019 年 10 月 1 日以後の場合、汎用データ上の「税率」と「税率種別」の値によって、以下のように受け入れられます。

汎用データ上の値		商品登録メニューの「税率種別」	受入結果
税率	税率種別		
10	0（標準）	設定は考慮されません	⇒ 10%の伝票
10	空白	設定は考慮されません	
空白	0（標準）	設定は考慮されません	
空白	空白	0（標準）	
8	1（軽減）	設定は考慮されません	⇒ 軽減税率 8%の伝票
8	空白	1（軽減）	
空白	1（軽減）	設定は考慮されません	
空白	空白	1（軽減）	
8、5	0（標準）	設定は考慮されません	⇒ 経過措置 8%、5%の伝票
8、5	空白	0（標準）	

※伝票日付が 2019 年 10 月 1 日より前の場合

「税率」が空白の場合は、「8%の取引（8%、0：標準）」で受け入れられます。

「税率」と「税率種別」を設定すると、10%や軽減税率 8%の伝票として受け入れられます。

受入項目・作成項目の追加・削除と受入記号

<商品データ>

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	税率種別 (販売)	HMGO107	0 : 標準 1 : 軽減
	税率種別 (仕入)	HMGO108	0 : 標準 1 : 軽減

<見積書データ>

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	税率種別	SSES242	0 : 標準 1 : 軽減 空白データを受け入れた場合は、税率種別（販売）〔商品登録〕メニューの〔属性〕ページで設定）によって設定されます。
説明の変更	税率	SSES241	10 8 5 3 ※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れられます。 空白データを受け入れた場合は、見積日付と税率種別によって設定されます。 課税区分が「1 : 課税」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。
項目の削除	税率区分	SSES222	P.51 の【「税率区分」を利用のお客様の対応】をご参照ください。

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	受注税率種別	SSSO291	0：標準 1：軽減 空白データを受け入れた場合は、税率種別（販売）（[商品登録]メニューの[属性]ページで設定）によって設定されます。
	発注税率種別	SSSO292	0：標準 1：軽減 空白データを受け入れた場合は、税率種別（仕入）（[商品登録]メニューの[属性]ページで設定）によって設定されます。
説明の変更	受注税率	SSSO289	10 8 5 3 ※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れできます。 空白データを受け入れた場合は、受注伝票の税率判定日付（[会社機能設定]メニューで設定）で設定した日付と受注税率種別によって設定されます。 『入出荷管理オプション』をお使いの場合は、出荷指示管理（[会社運用設定]メニューで設定）の設定によって税率を判定する日付が異なります。 チェックが付いている場合 ⇒売上計上基準によって異なります。 0：出荷基準 ⇒出荷予定日 1：検収基準 ⇒受注納品期日 チェックが付いていない場合 ⇒受注伝票の税率判定日付（[会社機能設定]メニューで設定）で設定した日付 受注課税区分が「1：課税」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。
	発注税率	SSSO290	10 8 5 3 ※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れできます。 空白データを受け入れた場合は、発注納品期日と発注税率種別によって設定されます。 発注課税区分が「1：課税」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。
項目の削除	受注税率区分	SSSO261	P.51の【「税率区分」を利用のお客様の対応】をご参照ください。
	発注税率区分	SSSO266	

<受注伝票データ>

奉行J以外

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	税率種別	SSAO246	0：標準 1：軽減 空白データを受け入れた場合は、税率種別（販売）（[商品登録]メニューの[属性]ページで設定）によって設定されます。
説明の変更	税率	SSAO245	10 8 5 3 ※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れられます。 空白データを受け入れた場合は、受注伝票の税率判定日付（[会社機能設定]メニューで設定）で設定した日付と税率種別によって設定されます。 『入出荷管理オプション』をお使いの場合は、出荷指示管理（[会社運用設定]メニューで設定）の設定によって税率を判定する日付が異なります。 チェックが付いている場合 ⇒売上計上基準によって異なります。 0：出荷基準 ⇒出荷予定日 1：検収基準 ⇒納品期日 チェックが付いていない場合 ⇒受注伝票の税率判定日付（[会社機能設定]メニューで設定）で設定した日付 課税区分が「1：課税」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。
項目の削除	税率区分	SSAO224	P.51の【「税率区分」を利用のお客様の対応】をご参照ください。

<売上仕入同時データ>

売上仕入同時入力オプション

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	売上税率種別	SSSB291	0：標準 1：軽減 空白データを受け入れた場合は、税率種別（販売）（[商品登録]メニューの[属性]ページで設定）によって設定されます。
	仕入税率種別	SSSB292	0：標準 1：軽減 空白データを受け入れた場合は、税率種別（仕入）（[商品登録]メニューの[属性]ページで設定）によって設定されます。

説明の変更	売上税率	SSSB287	<p>10 8 5 3</p> <p>※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れられます。</p> <p>空白データを受け入れた場合は、売上日付と売上税率種別によって設定されます。</p> <p>売上課税区分が「1：課税」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。</p>
	仕入税率	SSSB288	<p>10 8 5 3</p> <p>※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れられます。</p> <p>空白データを受け入れた場合は、仕入日付と仕入税率種別によって設定されます。</p> <p>仕入課税区分が「1：課税」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。</p>
項目の削除	売上税率区分	SSSB258	<p>P.51の【「税率区分」を利用のお客様の対応】をご参照ください。</p>
	仕入税率区分	SSSB263	

<売上傳票データ>

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	税率種別	SSSS249	<p>0：標準 1：軽減</p> <p>空白データを受け入れた場合は、税率種別（販売）（[商品登録]メニューの[属性]ページで設定）によって設定されます。</p>
説明の変更	税率	SSSS248	<p>10 8 5 3</p> <p>※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れられます。</p> <p>空白データを受け入れた場合は、売上日付と税率種別によって設定されます。</p> <p>課税区分が「1：課税」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。</p>
項目の削除	税率区分	SSSS224	<p>P.51の【「税率区分」を利用のお客様の対応】をご参照ください。</p>

<定期売上データ>

商奉行 10 だけ

B システム以外

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	売上時消費税再計算	SSRS049	0：しない 1：する
	税込単価再計算	SSRS050	0：しない 1：する 「売上時消費税再計算」が「1：する」の場合だけ設定できます。
	税率種別	SSRS248	0：標準 1：軽減 空白データを受け入れた場合は、税率種別（販売）（[商品登録]メニューの[属性]ページで設定）によって設定されます。
説明の変更	税率	SSRS225	10 8 5 3 ※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れられます。 空白データを受け入れた場合は、以下の日付と税率種別によって税率が設定されます。 売上区分が「7：消費税」以外の場合 ⇒1回目の計上日の売上日付 売上区分が「7：消費税」の場合 ⇒定期売上期間（開始）の日付 課税区分が「1：課税」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。

<契約書データ>

B システム以外

奉行 J 以外

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	税率種別	SSCO242	0：標準 1：軽減 空白データを受け入れた場合は、税率種別（販売）（[商品登録]メニューの[属性]ページで設定）によって設定されます。
説明の変更	税率	SSCO241	10 8 5 3 ※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れられます。 空白データを受け入れた場合は、契約期間（開始）と税率種別によって設定されます。契約期間（開始）が設定されていない場合は、契約日付によって設定されます。 課税区分が「1：課税」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。
項目の削除	税率区分	SSCO224	P.51 の【「税率区分」を利用のお客様の対応】をご参照ください。

<入金伝票データ>

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	税率種別	DSRM220	入金区分が「5：値引」の場合に設定します。 0：標準 1：軽減 空白データを受け入れた場合は、「0：標準」が設定されます。
説明の変更	税率	DSRM217	入金区分が「5：値引」の場合に設定します。 10 8 5 3 ※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れられます。 空白データを受け入れた場合は、入金日付と税率種別によって設定されます。 申告書計算区分が「61：課税売上の返還等」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。

<発注伝票データ>

奉行 J 以外

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	税率種別	BSOS236	0：標準 1：軽減 空白データを受け入れた場合は、税率種別（仕入）（[商品登録]メニューの[属性]ページで設定）によって設定されます。
説明の変更	税率	BSOS235	10 8 5 3 ※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れられます。 空白データを受け入れた場合は、納品期日と税率種別によって設定されます。 課税区分が「1：課税」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。
項目の削除	税率区分	BSOS223	P.51 の【「税率区分」を利用のお客様の対応】をご参照ください。

<仕入伝票データ>

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	税率種別	BSBS239	0：標準 1：軽減 空白データを受け入れた場合は、税率種別（仕入）（[商品登録]メニューの[属性]ページで設定）によって設定されます。
説明の変更	税率	BSBS238	10 8 5 3 ※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れられます。 空白データを受け入れた場合は、仕入日付と税率種別によって設定されます。 課税区分が「1：課税」以外の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。
項目の削除	税率区分	BSBS223	P.51の【「税率区分」を利用のお客様の対応】をご参照ください。

<支払伝票データ>

変更内容	項目名	受入記号	備考
項目の追加	税率種別	PSDS222	支払区分が「5：値引」の場合に設定します。 0：標準 1：軽減 空白データを受け入れた場合は、「0：標準」が設定されます。
説明の変更	税率	PSDS218	支払区分が「5：値引」の場合に設定します。 10 8 5 3 ※「8.0」のように「.0」が付いていても受け入れられます。 空白データを受け入れた場合は、支払日付と税率種別によって設定されます。 申告書計算区分が「0：対象外」の場合は、受入データに値が設定されていても「0」で受け入れられます。

「税率区分」を利用のお客様の対応

「税率区分」項目は、今まで当項目を利用しているお客様向けの下位互換用の項目です。

そのため、新税率 10%、軽減税率 8 %には対応していません。

※出力した場合は、空白が出力されます。

今後は代わりに「税率」項目を使用します。

■ 汎用データ受入 P.51

■ 汎用データ作成 P.53

■ 汎用データ受入

■ 『OBC受入形式』で受け入れている場合

汎用データ上で、「税率区分」項目を削除して、「税率」項目を追加します。

【例】 8 %の場合

従来 ⇒ 「税率区分」項目に「3」を設定（3 : 8.0%）

今後 ⇒ 「税率」項目に「8」を設定

※ 「税率」項目に置き換えた後、P.41「各種伝票データの受け入れ」をご確認ください。

■ 独自の受入データ形式で受け入れている場合

1 汎用データの変更

汎用データ上で「税率区分」項目を削除して、「税率」項目を追加します。

【例】 8 %の場合

従来 ⇒ 「税率区分コード」項目に「3」を設定（3 : 8.0%）

今後 ⇒ 「税率」項目に「8」を設定

※「税率」項目に置き換えた後、P.41「各種伝票データの受け入れ」をご確認ください。

2 受入データ形式の関連付設定の変更

各伝票データ受入メニューで、「税率区分」項目を削除します。

代わりに、P.41「各種伝票データの受け入れ」での確認内容に応じて「税率」項目を追加します。

[形式作成] ボタンをクリックして、修正するパターンを選択します。

必須	項目名	列番号	データ
	単位	49	枚
	単価	50	3500
	単位原価	51	3200
	売単価	52	3500
	売上金額	53	70000
	売上原価	54	64000
	売価金額	55	70000
	課税区分	56	1
	取引状態区分	57	1
	税率種別		
	税率区分	58	10
	税率		
	税込区分	59	1
	原価税込区分	60	1
	入数小数桁		0

② 「税率区分」項目を選択して、[関連解除] ボタンをクリックします。

列番号	データ
47	20
48	20
49	20
50	20
51	20
52	20
53	20
54	20
55	20
56	20
57	20
58	20
59	20
60	20

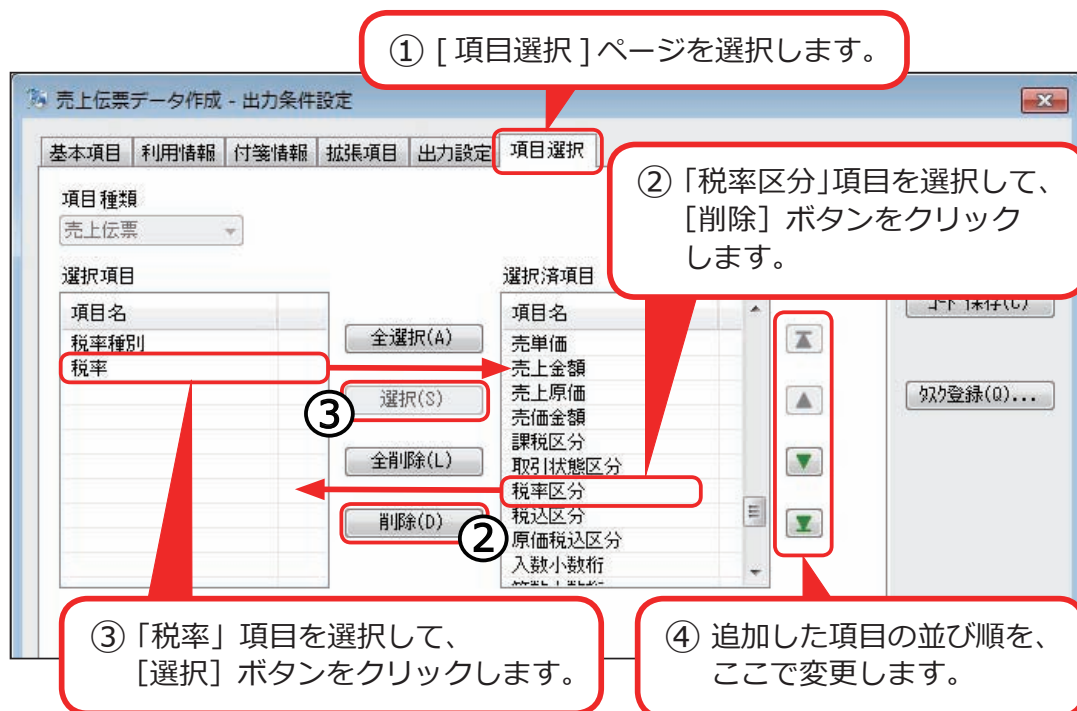
< 受発注同時入力オプション または 売上仕入同時入力オプション をお使いの場合 >

[受発注同時データ受入] メニューまたは [売上仕入同時データ受入]
メニューをご利用の場合は、受注と発注、売上と仕入の両方を変更します。

汎用データ作成

各伝票データ作成メニューで、各伝票データの出力項目から、「税率区分」項目を削除します。

代わりに「税率」項目を追加します。



< 受発注同時入力オプション または 売上仕入同時入力オプション をお使いの場合 >

[受発注同時データ作成] メニューまたは [売上仕入同時データ作成] メニューをご利用の場合は、受注と発注、売上と仕入の両方を変更します。

「商蔵奉行 21 汎用データ受入形式」を 利用のお客様の対応

汎用データ受入形式に変更点はありません。

※「税率種別」項目はないため、『軽減税率の伝票』を直接指定して取り込めません。

※「税率区分」項目は、新税率（10%、8%軽減税率）には対応していません。

- 『軽減税率の伝票』を取り込む場合は、事前に、商品に「税率種別（1：軽減）」を設定します。

※ [商品登録] メニュー・[商品一括登録] メニュー

- 受入項目「税率」「税率区分」の対応は、今まで値をセットしているかによって異なります。

▼「税率」「税率区分」をセットしていない場合

▼『経過措置の取引』の場合だけ「税率」「税率区分」をセットしている場合

※『新税率の取引』の場合は「税率」「税率区分」をセットしていない場合

変更の必要はありません。

▼「税率」「税率区分」を必ずセットしている場合

『10%の取引』『軽減税率の取引』の場合は、
「税率」「税率区分」をセットしないように変更します。

※同一商品で『10%の取引』と『軽減税率の取引』が
発生する場合は、「税率」をそれぞれセットします。

— 禁 無 断 転 載 —

2019 年 9 月 10 日 第 3 版

著 者 株式会社オービックビジネスコンサルタント システム開発グループ

発行所 株式会社オービックビジネスコンサルタント 出版部

〒 163-6032 東京都新宿区西新宿 6 丁目 8 番 1 号 住友不動産新宿オークタワー

TEL 03-3342-1880

<http://www.obc.co.jp>

■ 落丁・乱丁がございましたら、お取りかえいたします。

